

本部長定例記者会見

第十一管区海上保安本部

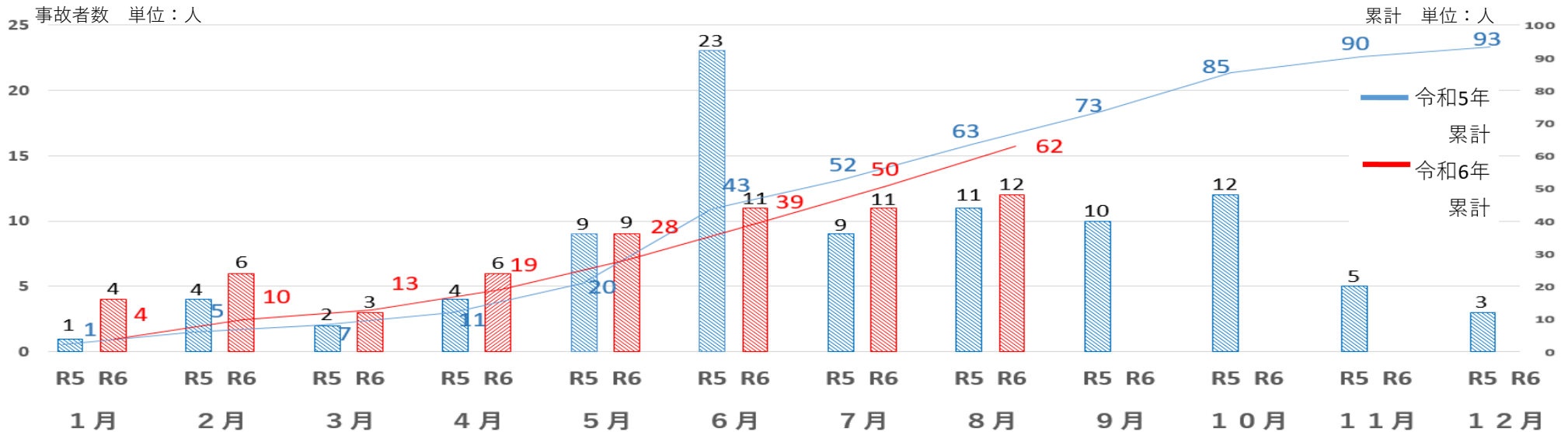
令和6年8月28日

マリンレジャー活動に伴う海難発生状況

1. 6月25日～8月27日

船舶事故 9隻 <small>前年比+3隻</small>	クルーザーボート	2隻	死者・行方不明者 0人 負傷 0人
	水上オートバイ	4隻	
人身事故 25人 県民 8人 観光客 10人 外国人 7人 <small>前年比+2人</small>	モーターボート	1隻	死者・行方不明者 9人 負傷 2人
	カヌー	1隻	
	ミニボート	1隻	
	スノーケリング中	10人 (6人)	
	遊泳中	5人	
	ダイビング中	3人 (2人)	
	釣り中	1人 (1人)	
	サーフィン中	2人	
	磯遊び中	2人	
	トーイング遊具中	2人	
死者・行方不明者数を内数表示			

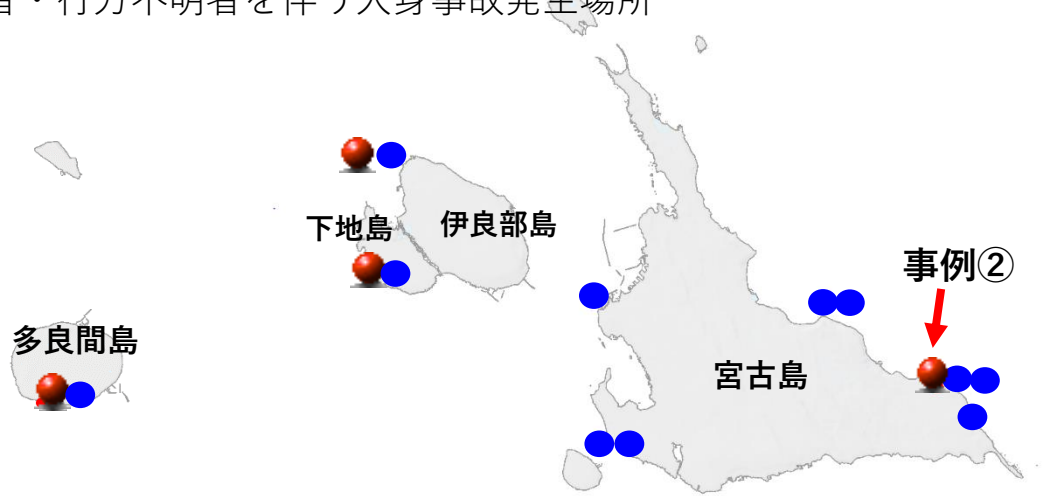
2. 1月1日～8月27日までの人身事故発生状況



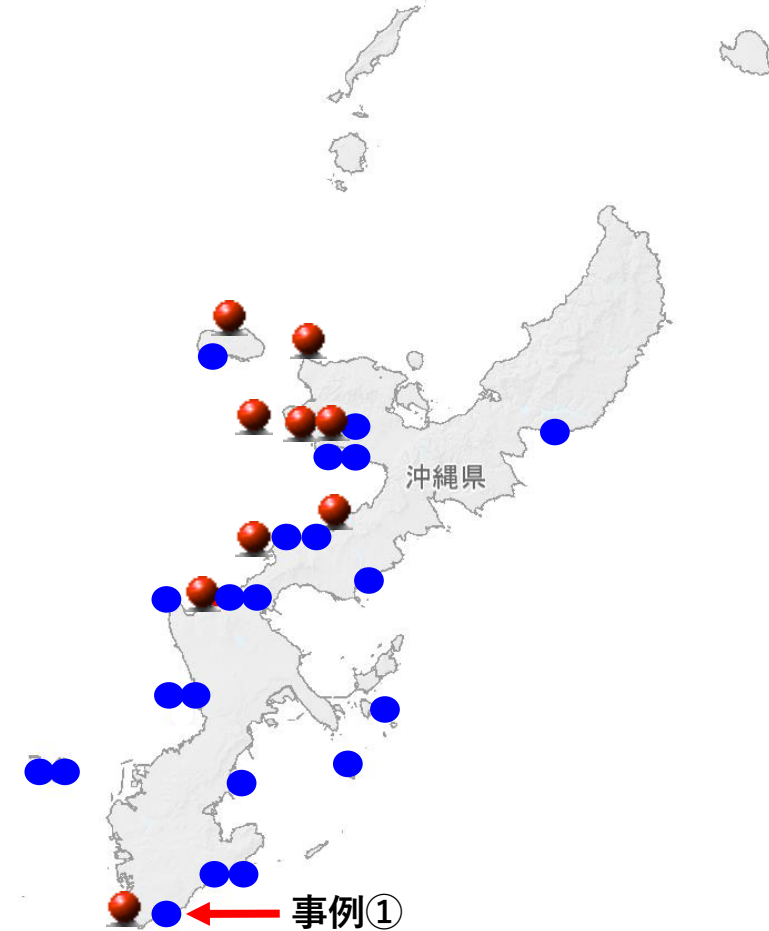
● 人身事故発生場所

● 死者・行方不明者を伴う人身事故発生場所

宮古列島



沖縄本島



八重山列島



久米島



慶良間諸島



事例① 離岸流の影響と考えられる事故

日 時：令和6年4月27日
 午前11時20分頃
 場 所：糸満市大度浜海岸
 事 故 者：40代男性（県内在住）
 活動内容：スノーケリング中

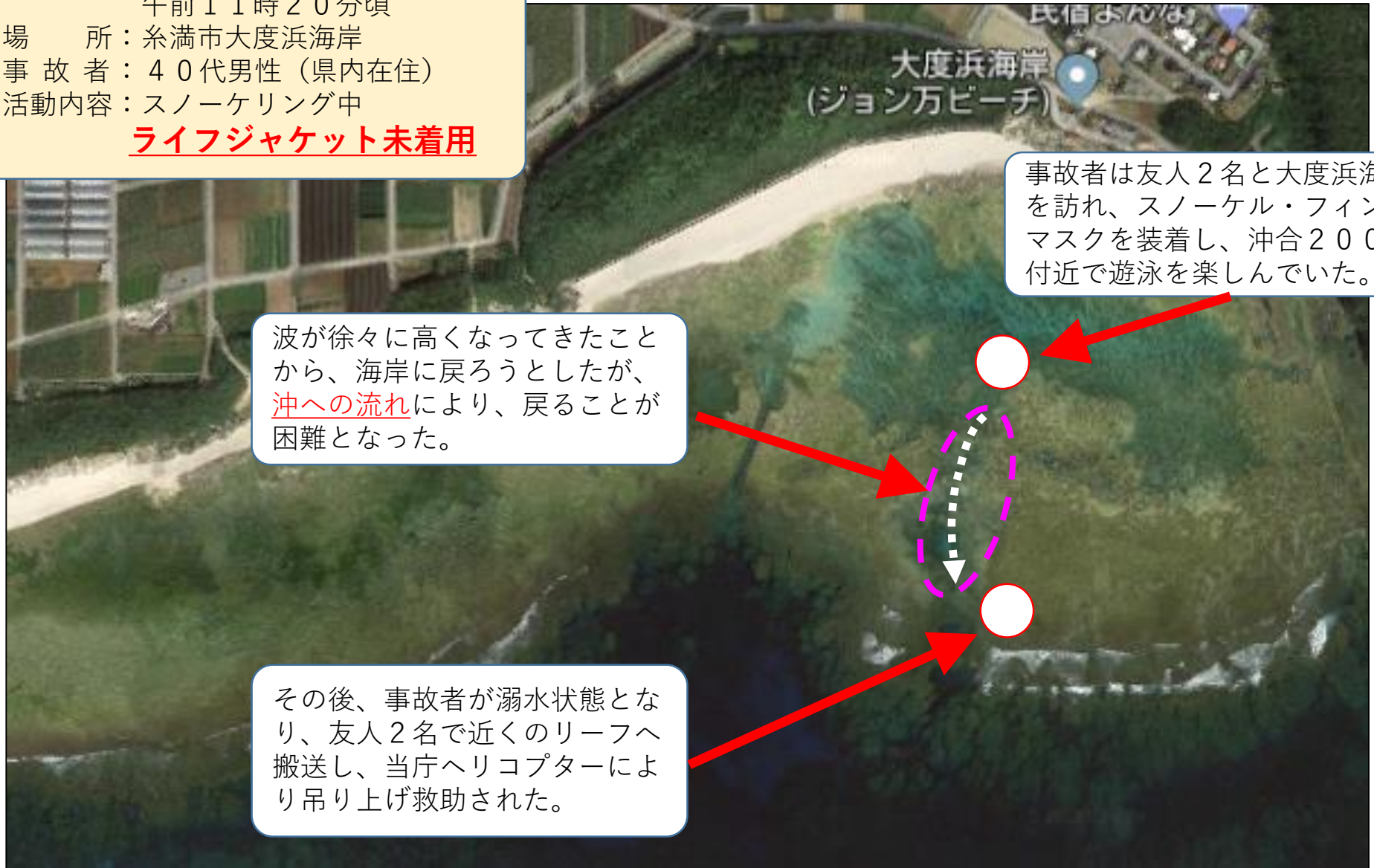
ライフジャケット未着用

大度浜海岸
 (ジョン万ビーチ)

事故者は友人2名と大度浜海岸を訪れ、スノーケル・フィン・マスクを装着し、沖合200m付近で遊泳を楽しんでいた。

波が徐々に高くなってきたことから、海岸に戻ろうとしたが、**沖への流れ**により、戻ることが困難となった。

その後、事故者が溺水状態となり、友人2名で近くのリーフへ搬送し、当庁ヘリコプターにより吊り上げ救助された。



事例② スノーケリング中の死亡事故

日 時：令和6年7月6日
午後1時零分頃
場 所：宮古島市新城海岸
事 故 者：70代男性（観光客）
活動内容：スノーケリング中

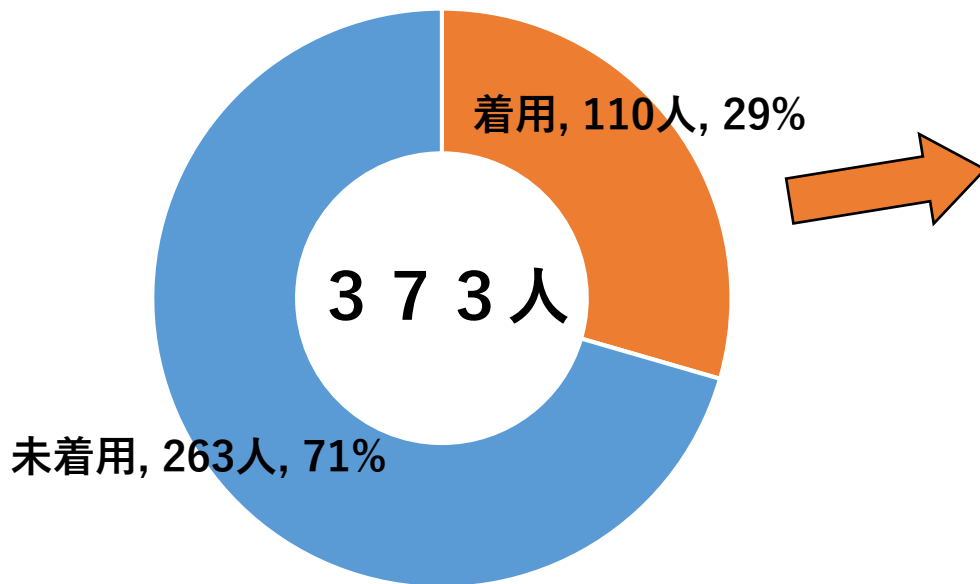
ライフジャケット未着用



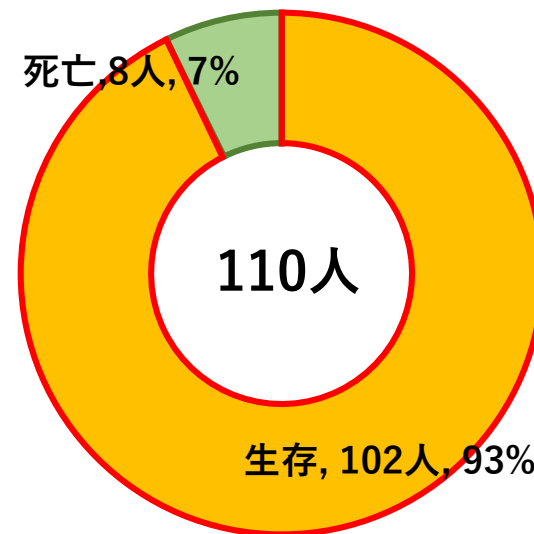
事故者がうつ伏せ状態で打ちあがっているのを一般の遊泳者に発見され、その後、死亡が確認された。発見時、事故者はスノーケル・マスクを装着していた。

海の家スタッフからライフジャケットの貸出を提案されたが、「必要ない」旨の返答。

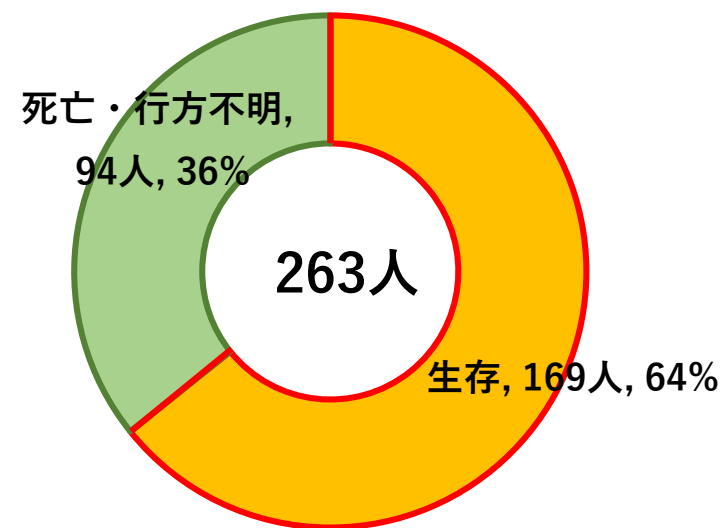
ライフジャケット着用 割合（R1～R5）



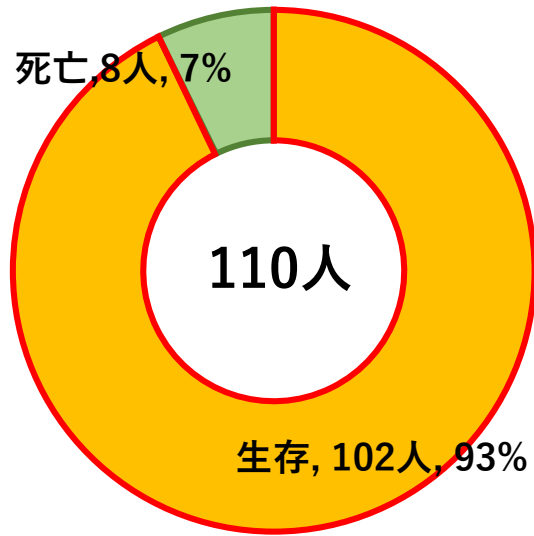
ライフジャケット着用 生存割合（R1～R5）



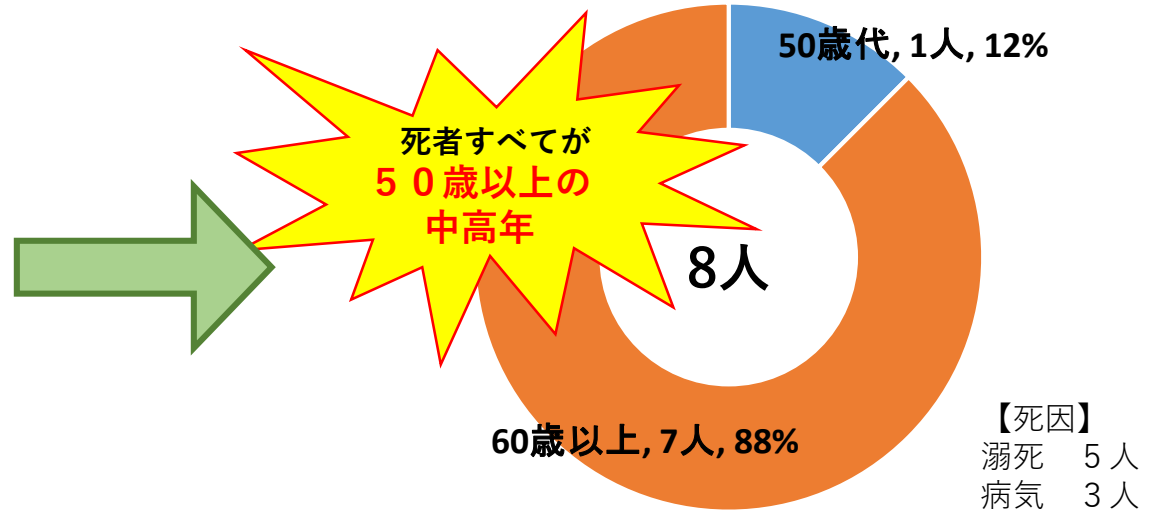
ライフジャケット未着用 生存割合（R1～R5）



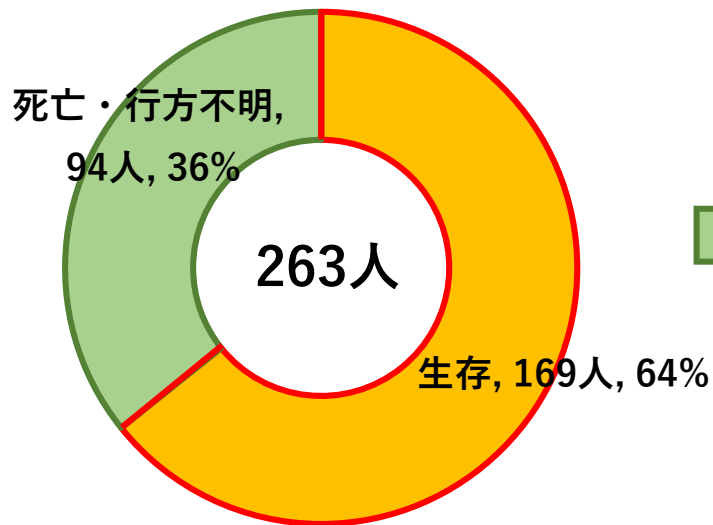
ライフジャケット着用 生存割合（R1～R5）



ライフジャケット着用 死亡 年齢別（R1～R5）



ライフジャケット未着用 生存割合（R1～R5）



ライフジャケット未着用 死亡・行方不明 年齢別（R1～R5）

